

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
スポーツリハビリテーション											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	内田幸一			実務 経験	有	職種	日本体育協会認定 アスレティックトレーナー				
授業概要											
受傷から、スポーツ現場復帰までのサポートに関する知識を学びます。											
到達目標											
外傷・障害別のリハビリテーションメニューを各段階ごとに作成・指導できるようにする。障害の治癒過程に関する評価の方法を知ること、目標とする競技の特性を考慮に入れられるか。それに合わせたトレーニングメニューを提案できるようになるかを到達目標とする。また、障害をもったアスリートがどのような精神状態の変化が有るのかも理解できるようにする。実際にトレーニングメニューが組めるようになることを目標とする。											
授業方法											
受傷から、スポーツ現場復帰までのサポートに関する知識を学ぶ。障害を部位別に認識し、その部位に関連した機能低下部分を確認する方法を学ぶ。それぞれの機能障害に対するトレーニングの方法を学ぶ。実行できるものはできるだけ体験し理解する。											
成績評価方法											
期末試験。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
プリントを適宜配布											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション・スポーツリハビリテーションとは										
第2回	足関節・足部の外傷・障害に対するリハビリテーション①										
第3回	足関節・足部の外傷・障害に対するリハビリテーション②										

## 鍼灸科

## スポーツリハビリテーション

第4回	膝関節の外傷・障害に対するリハビリテーション①
第5回	膝関節の外傷・障害に対するリハビリテーション②
第6回	下肢の肉離れに対するリハビリテーション
第7回	腰部・股関節の外傷・障害に対するリハビリテーション①
第8回	腰部・股関節の外傷・障害に対するリハビリテーション②
第9回	腰部・股関節の外傷・障害に対するリハビリテーション③
第10回	肩関節の外傷・障害に対するリハビリテーション①
第11回	肩関節の外傷・障害に対するリハビリテーション②
第12回	肩関節の外傷・障害に対するリハビリテーション③
第13回	肘関節の外傷・障害に対するリハビリテーション
第14回	手関節の外傷・障害に対するリハビリテーション
第15回	確認・まとめ